

グラウンドワーク・インターンシップ(パートナー・コース)

エントリーシート

ふりがな氏名			性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
生年月日	西暦 19 年 月 日(才)			
連絡先	住所	〒 都道府県		
	TEL	FAX		
	携帯	E-mail		
現職カテゴリー	該当するカテゴリー1つに✓印を入れ、必要事項を記入してください。 <input type="checkbox"/> NPO等関係者(団体名: _____) <input type="checkbox"/> 会社員(会社名: _____) <input type="checkbox"/> 学生(学校・大学名: _____/学年 _____年) <input type="checkbox"/> 主婦 <input type="checkbox"/> 年金生活者 <input type="checkbox"/> 求職中 <input type="checkbox"/> その他(_____)			
集合研修の希望コース (日程は変更になる場合があります。)	インターンシップの始めに、5日間の集合研修を行います。会場はいずれも静岡県三島市です。期間中を通して受講できるコースを選択してください。 第1希望 _____ 期 _____ (記入例) 第1希望 <u>II</u> 期 <u>C</u> 第2希望 _____ 期 _____			
	II期(2011年)		III期(2011年)	
	A:7/7(月)~2/11(金) B:2/25(金)~3/1(火) C:3/4(金)~3/8(火) D:3/16(水)~3/20(日)		A:7/16(土)~7/20(水) B:8/1(月)~8/5(金) C:8/8(月)~8/12(金) D:8/27(土)~8/31(水) E:9/3(土)~9/7(水) F:9/17(土)~9/21(水)	
体験学習の希望コース	集合研修では、体験学習を行います。以下のコースの希望順位(1~3)を記入してください。 第 _____ 希望: 地域再生ビジネス(源兵衛川) (記入例) 第 <u>1</u> 希望 第 _____ 希望: 環境再生ビジネス(松毛川) 第 _____ 希望: 農業再生ビジネス(箱根西麓)			
ビジネスプラン作成の希望コース	集合研修では、グループに分かれてビジネスプランの作成を行います。以下の2項目から該当するもの1つに✓印を入れてください。 <input type="checkbox"/> 初級(初めてビジネスプランを作成する方) <input type="checkbox"/> 中級・上級(NPO職員の方や具体的なビジネスプランをお持ちの方)			
何を覚えて知りましたか? (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 説明会 <input type="checkbox"/> ちらし <input type="checkbox"/> 知人・友人からの口コミ <input type="checkbox"/> 募集要領 <input type="checkbox"/> HP <input type="checkbox"/> 新聞・ラジオ <input type="checkbox"/> その他(_____)			
備考 (質問等あれば御記入ください)				

井
上
こ

グラウンドワーク・インターンシップの地域ブロック

ブロック名	対象県	地域ブロック事務所
		団体名・連絡先・担当者
北海道	北海道	特定非営利活動法人 グラウンドワーク西神楽 〒071-0172 北海道旭川市西神楽南2条2丁目666番地 TEL:0166-75-5305 FAX:0166-75-5306 E-mail:npo_gw@atlas.plala.or.jp 担当者:谷川
東北	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県	特定非営利活動法人 グラウンドワーク寒河江 〒991-0031 山形県寒河江市本町2丁目8-3 フローラさがえ5F TEL/FAX:0237-85-0206 E-mail:gwsagae-01@ic-net.or.jp 担当者:渡辺
首都圏 (東京都を除く)	埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県	印旛・手賀沼環境あつぎ協議会 〒273-0124 千葉県鎌ヶ谷市中央1-1-34前田ビル3F TEL:047-445-5780 FAX:047-445-5790 E-mail:inba-tega@inbanuma.jp 担当者:GWインターンシップ係 URL http://inbanuma.jp
関東 (東京都を含む)	東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県	特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島 〒411-0857 静岡県三島市芝本町1-43 TEL:055-981-5421 FAX:055-973-0022 E-mail:intern@gwmishima.jp 担当者:GWインターンシップ係 URL http://www.gwmishima.jp
東海	愛知県、三重県、岐阜県	特定非営利活動法人 グラウンドワーク東海 〒461-8508 愛知県名古屋市中区東桜 2-3-7-616 TEL:052-770-7627 FAX:052-935-7430 E-mail:gw-t-is@ac.auone-net.jp 担当者:安江 URL http://www12.ocn.ne.jp/~gw-tokai/
近畿・北陸	富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府	グラウンドワーク滋賀 〒522-0261 滋賀県犬上郡甲良町長寺383-1 TEL:090-3056-3069 E-mail:gw-shiga@zeus.eonet.ne.jp 担当者:山崎
阪神	大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県	グラウンドワーク阪神 〒542-0083 大阪府大阪市中央区東心斎橋1丁目8-11 アルグランドタワー心斎橋605号 TEL:06-4963-2426 FAX:06-4963-2436 E-mail:gwhanshin.npo@gmail.com 担当者:大植
中国	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県	グラウンドワーク大山蒜山 岡山事務局 〒719-3121 岡山県真庭市上河内652-1 TEL:0867-55-2831 FAX:0867-55-2832 E-mail:eac-gren@po.harenet.ne.jp 担当者:徳永・西尾 URL http://gw-daisen-hiruzen.com
四国	徳島県、香川県、愛媛県、高知県	社団法人生態系トラスト協会 〒781-0270 高知県高知市長浜4964-11 TEL:088-841-5400 FAX:088-841-5400 E-mail:ecotrust@me.pikara.ne.jp 担当者:南谷 URL http://www.d.pikara.ne.jp/ecotrust
九州・沖縄	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県	特定非営利活動法人 グラウンドワーク福岡 〒812-0017 福岡県福岡市博多区美野島2-16-8日大ビル7階 TEL:092-414-1234 FAX:092-414-1155 E-mail:gw-fuku@d3.dion.ne.jp 担当者:小藤 URL http://www.h3.dion.ne.jp/~gw-fuku/

GROUNDWORK INTERNSHIP 2011

グラウンドワーク・インターンシップ パートナーコース

ホームページで公開中!!

- 事業紹介ビデオ
- I期報告ビデオ
- I期レポート

2011年募集要領

研修生 II・III期

特定非営利活動法人「地域社会雇用創造事業」のホームページ <http://www.gwis.jp>

この事業は、内閣府「地域社会雇用創造事業」の一環として行われています。

先進的な現場モデルや実践事例を学び、元気なNPOや地域ビジネスを立ち上げませんか?

特定非営利活動法人グラウンドワーク三島は、英国で始まったグラウンドワークを全国に先駆けて導入し、市民・NPO・企業・行政とのパートナーシップによる多様な環境まちづくり活動を通じて、実践的な環境教育、環境再生、地域再生、農業再生、コミュニティビジネスなどの現場モデルを創りあげてきました。今回、これらの現場モデルを全国へ普及、発展させるために、内閣府による地域社会雇用創造事業の一環として「グラウンドワーク・インターンシップ」を行うことになりました。入門編としてのパートナー・コースと、その修了生を対象として、より高度で専門性の高い人材を育成するエキスパート・コースの2つがあり、パートナー・コースの修了生には「グラウンドワーク・パートナー」の資格が授与されます。また、別途実施される「ビジネスプラン・コンペティション」に応募し、起業支援金を受けながら、NPOや地域ビジネスを立ち上げるキャリア・チャンスも用意されています。多様な実践現場を生きた教材として活用し、地域ビジネスやNPOマネジメントなどについて実践的に学びませんか?

グラウンドワークとは?

1980年代に英国で始まったグラウンドワークは、市民・NPO・企業・行政のパートナーシップのもと、環境再生とまちづくりに取り組む地域総参加の新たな活動です。若者、女性、高齢者などの活躍の場になるだけでなく、行政にとってはきめ細やかなサービスの実現、企業にとっては目に見える社会貢献につながっています。この先駆的な取り組みを日本で初めて導入し、日本型グラウンドワークを創りあげたのが、グラウンドワーク三島です。またグラウンドワーク活動団体は、全国各地で発足しており、それぞれ独自の視点から、地域の特性にあった先進的な活動に取り組んでいます。



グラウンドワーク三島とは?

かつて「水の都」と呼ばれた三島市は、昭和30年代後半、産業活動の活性化による地下水の汲み上げによって湧水が減少し、市内を流れる川は汚れ、ドブ川となってしまいました。このふるさとと環境悪化に問題意識をもった市内8つの市民団体は、水辺自然環境の再生と復活を目指して、平成4年9月にグラウンドワーク三島を発足させました。ドブ川化した源兵衛川の再生を機に、市内から姿を消した水中花・三島梅花藻の復活、歴史的井戸やお祭りの復活、ほたるの里づくり、学校ビオトープの建設など40以上のプロジェクトを実践しています。平成11年10月には特定非営利活動法人の認証を受け、また現在では20の市民団体が参加する広域的ネットワーク団体に成長しています。グラウンドワーク・インターンシップ(パートナー・コース)では、環境が悪化し汚れた源兵衛川の水辺が再生したことで、まち歩きや観光客が増え、中心商店街が賑わいを取り戻した事例などを取り上げて、地域を創造するNPOや社会的企業などについて学びます。



湧水が豊富な源兵衛川 (昭和30年代) 汚れた源兵衛川 (昭和39年~平成2年) 再生された源兵衛川 (環境再生が地域再生につながった)